

R7.4月

治療開始日	治療終了日	期間	所定疾患傷病名	処置等の内容
4月14日	4月23日	10日	尿路感染症	Kt:38.6℃ 検尿 亜硝酸(2+) 尿蛋白(2+) PH(8) 潜血(3+) 白血球(3+) Dr診察 尿路感染症の診断。 抗菌剤3日間投与 /ル7+キチン (100) 3錠 / 3×1 解熱剤/イブuprofen 0.4g 頓用 経過観察へ
4月23日	4月25日	3日	尿路感染症	オムツパット内肉眼的血尿(+) 検尿 亜硝酸(+) 尿蛋白(+) PH(9) 潜血(3+) 白血球(3+) 腹痛・排尿痛なし Dr診察 尿路感染症の診断。 抗菌剤3日間投与 /ル7+キチン (100) 3錠 / 3×1 経過観察へ
4月17日	4月26日	10日	蜂窩織炎	KT39.7℃ 検尿;亜硝酸(-)蛋白(4+)白血球(2+) Dr診察 蜂窩織炎の診断 抗菌剤7日間投与 Rp)ピクシリンS配合錠3T/3×1 経過観察
4月5日	4月6日	2日	尿路感染症	体熱感あり KT38.6℃ 検尿:亜硝酸(2+)蛋白(2+)潜血(0) 白血球(+) Dr診察 尿路感染症の診断 抗菌剤2日間投与 Rp)ルフロキサシン(100)3T/3×1 経過観察へ
4月7日	4月9日	3日	尿路感染症	排尿時痛あり 検尿:亜硝酸(0)蛋白(2+)潜血(0) 白血球(+) Dr診察 尿路感染症の診断 抗菌剤3日間投与 Rp)ルフロキサシン(100)3T/3×1 経過観察へ
4月13日	4月14日	2日	尿路感染症	体熱感あり Kt38.3℃ 検尿:亜硝酸(2+)蛋白(+)潜血(0) 白血球(+) Dr診察 尿路感染症の診断 抗菌剤2日間投与 Rp)ルフロキサシン(100)3T/3×1 経過観察へ

R7.5月

治療開始日	治療終了日	期間	所定疾患傷病名	処置等の内容
5月6日	5月15日	10日	尿路感染症	Kt:38.7℃ 悪寒戦慄あり。 検尿 亜硝酸(2+) 尿蛋白(+) PH(7) 白血球(3+) Dr診察 尿路感染症の診断。 抗菌剤10日間投与 /ル7+キチン (100) 3錠 / 3×1 解熱剤/イブuprofen 0.4g 頓用 経過観察へ
5月22日	5月31日	10日	尿路感染症	パルカテール内尿混濁強く、オムツパット内尿漏れ、尿詰まり頻回にありパルカテール交換。 検尿 亜硝酸(-) 尿蛋白(-) PH(7) 潜血(+) 白血球(3+) Dr診察 尿路感染症の診断。 抗菌剤10日間投与 /ル7+キチン (100) 3錠 / 3×1 経過観察へ
5月2日	5月11日	10日	尿路感染症	KT39.0℃食物残渣物嘔吐あり 検尿:亜硝酸(-)蛋白(+)潜血(-)白血球(-)糖(-) Dr診察:尿路感染症の診断 抗菌剤8日間投与 Rp)ピクシリン(250)3T/3×1 経過観察へ
5月15日	5月24日	10日	蜂窩織炎	KT39.0℃ 左大腿子部～左臀部発赤、熱感あり Dr診察:蜂窩織炎の診断 抗菌剤7日間投与 Rp)ピクシリンS(250)3T/3×1 経過観察へ

R7.6月

治療開始日	治療終了日	期間	所定疾患傷病名	処置等の内容
6月13日	6月22日	10日	带状疱疹	左側胸部、ただれ、発赤、水疱あり。Dr診察 带状疱疹の診断 抗ウイルス剤7日間投与 アシクロビル (400) 2錠2×1朝夕 患部にピダラピン軟膏3%塗布 経過観察と共に徐々に緩和する
6/28	6月30日	3日	尿路感染症	肉眼的血尿 (+) 排尿痛あり。 Dr診察 尿路感染症の診断 抗菌剤+止血剤4日間投与 ノルフロキサシ(100)3T/3×1朝.昼.夕 トランミン (250) 3T/3×1朝.昼.夕 食事摂取量の低下あり 家族連絡の上経過観察へ
6月1日	6月7日	7日	肺炎	発熱あり KT39.1℃ 検尿：亜硝酸(-) 蛋白 (2+) 潜血(-) 白血球(-) Dr診察 肺炎の診断 抗菌剤3日間投与 Rp)ノルフロキサシ(100)3T/3×1 抗生剤内服変更4日間投与 Rp)ピクシリンS(250)3T/3×1 経過観察へ
6月6日	6月15日	10日	蜂窩織炎	KT40.3℃ 右大転子部～右臀部発赤、熱感あり Dr診察：蜂窩織炎の診断 抗菌剤10日間投与 Rp)ピクシリンS(250)3T/3×1 経過観察へ
6月9日	6月11日	3日	尿路感染症	排尿時痛あり 検尿：亜硝酸 (+) 蛋白 (■) 潜血(-) 白血球(+) Dr診察 尿路感染症の診断 抗菌剤3日間投与 Rp)ノルフロキサシ(100)3T/3×1 経過観察へ
6月17日	6月21日	5日	尿路感染症	KT37.7℃ 検尿：亜硝酸 (+) 蛋白 (+) 潜血(-) 白血球(■) Dr診察:尿路感染症の診断 抗菌剤5日間投与 Rp)ノルフロキサシ(100)3T/3×1 経過観察へ

R7.7月

治療開始日	治療終了日	期間	所定疾患傷病名	処置等の内容
7月4日	7月8日	5日	尿路感染症	KT38.8℃ 検尿：亜硝酸 (+) 蛋白 (3+) 白血球 (3+) 悪臭あり Dr診察 尿路感染症の診断 抗菌剤+胃薬5日間投与 ノルフロキサシ (100) 3T/ レバミピド(100)3T/3×1 経過観察へ
7月10日	7月16日	7日	尿路感染症	KT39.3℃ 検尿：亜硝酸 (2+) 蛋白 (+) 白血球 (2+) Dr診察 尿路感染症の診断 抗菌剤7日間投与 ノルフロキサシ (100) 3T/3×1 経過観察へ
7月11日	7月20日	10日	尿路感染症	KT38.3℃ 検尿：蛋白 (+) 白血球 (2+) Dr診察 尿路感染症の診断 抗菌剤10日間投与 ノルフロキサシ (100) 3T/3×1 経過観察へ
7月3日	7月9日	7日	尿路感染症	肉眼的血尿あり 検尿：亜硝酸(-) 蛋白 (2+) 潜血(2+) 白血球(2+) Dr診察 尿路感染症の診断 抗菌剤7日間投与 Rp)ノルフロキサシ(100)3T/3×1 経過観察へ
7月9日	7月13日	5日	尿路感染症	肉眼的血尿あり KT39.0℃ 検尿：亜硝酸(-) 蛋白 (+) 潜血(+) 白血球(+) Dr診察 尿路感染症の診断 抗菌剤5日間投与 Rp)ピクシリンS(250)3T/3×1 熱発時アセトアミノフェン0.4投与 経過観察へ
7月25日	7月28日	4日	尿路感染症	排尿時痛、夜尿感あり 検尿：亜硝酸(-) 蛋白 (+) 潜血(3+) 糖(3+)白血球(2+) Dr診察 尿路感染症の診断 抗菌剤4日間投与 Rp)ノルフロキサシ(100)3T/3×1 経過観察へ